KDS E-BAR V2、E-BAR 簡易説明書

E-BAR V2、E-BARの設定手順を説明します。
文中、付属の英文取扱説明書の挿絵を参照することがございますので
お手元にご用意願います。

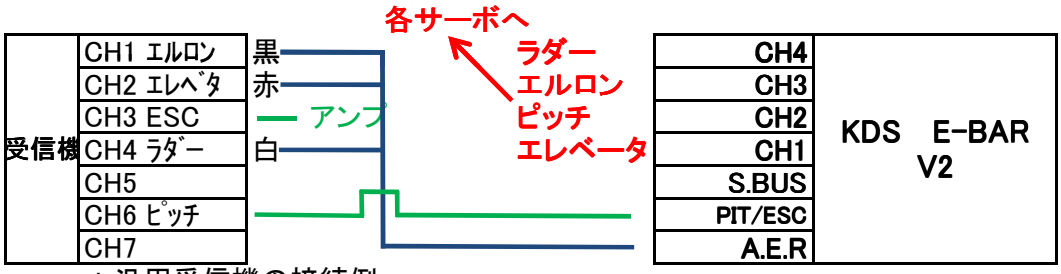
1. プロポの下準備

お手持ちの**プロポ**を、以下のように設定して下さい。
・スワッシュタイプを**1サーボ（90°）に設定します。**
・**ピッチカーブは工場設定（斜めー直線）にします。**

＊必ず新しいモデルネームを入れてE-BAR専用のモデルを作ってください。

※ 2. E-BAR本体接続　E-BAR V2用ですE-BAR用は5枚目を参照

・**英文取説03ページ下段**を参考に、お手持ちの受信機とE-BAR本体をつないで下さい。
・**ラダーサーボはここでは接続しないでください（後ほど個別に設定します）**



＊汎用受信機の接続例

3. PPCセッティングカードの設定

プロポ・機体の電源を入れ、PPCセッテイングカードをつないでください。

＊以降 説明を簡略化する為、PPCカードの番号を基本に話を進めます。
＜例＞ 2-1なら「2.Mounting」の中の「1.Dev orient」を指します。

＊以下の手順でスワッシュプレートが正しく動作するようセットしてください。
PPCカード番号の並びは設定に効率の良い順になってます。番号順ではありません。

※ 2-4. Rxデバイスの設定　E-BAR V2のみの設定項目です

お手持ちの受信機に合うものを選択して下さい。

Normal	・・・フタバ製受信機（S-bus非対応）、他社製受信機
S-bus	・・・フタバ製受信機（S-bus）
KDS & JR	・・・JR製受信機

2-3. スワッシュタイプの設定

英文取説07ページ上段の挿絵を参考に機体のスワッシュタイプを選択してください。
弊社製INNOVAシリーズは「HR-3」の 3サーボ120° タイプとなります。

2-1. E-BAR本体の搭載方向

英文取説06ページの中段の挿絵を参考にE-BAR搭載方向を選択して下さい。
弊社製INNOVAシリーズは搭載・配線を考慮し「REAR」を推奨します。

2-2. メインローター回転方向

機体を上から見たときのメインローターの回転方向を選択して下さい。
CW・・・時計回り、 CCW・・・反時計回り
英文取説06ページ下段の挿絵参照

3-2. ミキシングの設定。エルロンはエルロン、ピッチはピッチ、スティックの動きに合
3-3. うよう組み合わせてください。お手持ちの機体・プロポによって設定は異なりま
3-4. すので、正しく動作する組み合わせを見つけてください。

スティックとスワッシュの動作が逆のときはプロポのリバースで設定します。

＊この時点でE-BARの補正が正しく効いてるか確認して下さい。機体を傾けたとき、スワッシュは水平を保つ方向に動作します。縦横2方向で確認して下さい。

1- . **Bar Monitor**
キャリブレーションを行います。

Live Monitor画面に表示されている数値が
「0」になるようプロポのサブトリムで調整します。
＊スロットルはセンターにしておいてください

また、**フルハイで「±100」になるよう各チャンネルをエンドポイント（トラベルアジャスト）で設定します。**

3-5.
3-6.
3-7. スワッシュの水平を出します。まず、**スロットルはセンターにします。次に、各スワッシュサーボのホーンがリンケージと直角になるよう数値を調整します。** この時リンケージが取説通り正しく設定されていればスワッシュは水平になるはずです。 **＊スワッシュを ただ水平にするのではなく、ホーンとリンケージの関係を90° に保つ位置で合わせるよう注意して下さい。**

4-3. スロットルセンターでのピッチ確認
上記のスワッシュ水平出しが正しく行われていれば、この項目にカーソルを合わせてもスワッシュは一切動きません。（スロットルはセンターのまま。）
動いてしまう場合は、プロポの設定でピッチカーブが入ってないか確認して下さい。
また、この画面で**スロットルセンターでピッチ0° になるようピッチアームのリンケージを調整します。**

コレクティブピッチの設定
4-2. MAXピッチを設定します。スワッシュの水平出しが正しく行われていれば
フルハイ・最スローで均等に数値が出ます。最初は±12° から始めてください。

サイクリックピッチの設定
4-4. サイクリックピッチの設定します。最初は8° から初めてください。
英文取説10ページ下段の挿絵参照

以上で、スワッシュの設定は終了です。電源を入れ直し、もう一度スワッシュの動きと水平を確認して下さい。**また上記設定はホバリング仕様ではありませんので、これを基準にピッチカーブでホバリングに適したピッチを設定します。**

＊テールの設定に入ります。ラダーサーボをE-BARにつないで下さい。

パルス幅の設定　　（KDS製サーボは1520μsです。）

6-1. 周波数の設定　　（KDS製サーボは333Hzです。）

6-2. ＊間違った設定をするとサーボが破損する恐れがあります。事前にお手持ちのサーボの周波数・パルス幅をメーカーに確認して下さい。

リバース設定

6-3.

6-4. 動作量を決めます。サーボに負荷がかからない数値に設定します。

6-5.

以上で、ラダーの設定は終了です。

＊良くある質問

Q. （机上で）プロポを操作すると、スワッシュの動きが遅い。
A. ジャイロを介しているので、そうなります。正常です。

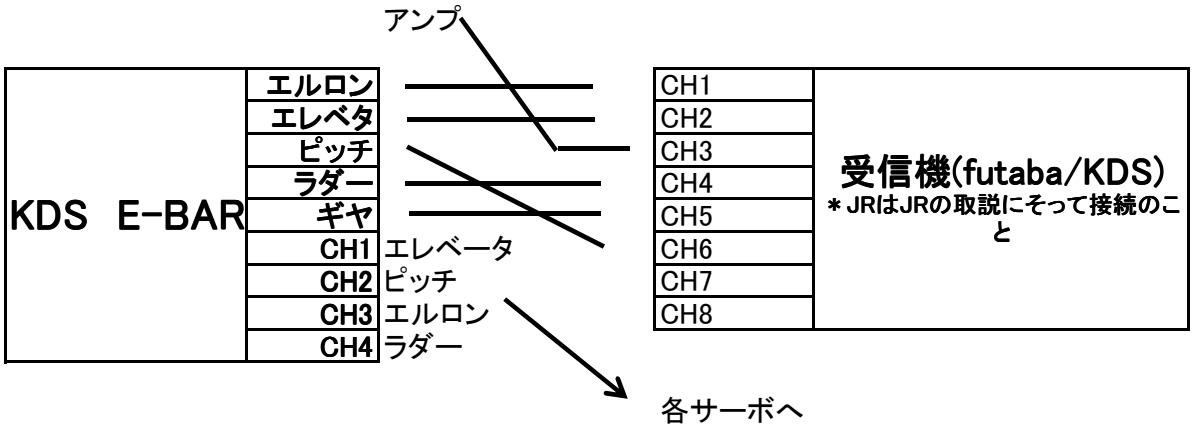
Q. （机上で）長時間スティックを動かしてるとスワッシュが勝手に傾く。
A. 機体が止まってるため機体からの応答が無く、補正の入れ具合を
ジャイロが判断できない状況です。正常です。電源を入れ直せば治ります。

Q. （机上で）サイクリックピッチを8° に設定しても、舵を入れると8° 以上に傾く。
A. 上記質問と同じ理由です。補正が入るためです。正常です。

＊その他設定項目に関しては割愛させていただきます。主にフィーリングやスピードを変更するもので、フライト環境や条件によって好みが分かれますので、任意の数値に設定し好みのフィーリングに仕上げてください。

興明堂株式会社（hobbystar）
http://hobbystar.jp/
047-702-5264

E-BARセッティング


アンプ
KDS E-BAR
エルロン
エレベタ
ピッチ
ラダー
ギヤ
CH1 エレベータ
CH2 ピッチ
CH3 エルロン
CH4 ラダー
CH1
CH2
CH3
CH4
CH5
CH6
CH7
CH8
受信機(futaba/KDS)
＊JRはJRの取説にそって接続のこと
各サーボへ